

総合戦略プラン改訂案に係るパブリックコメント結果

1 実施期間

- ・令和4年12月13日（火）～令和5年1月16日（月）

2 周知方法

- ・町ホームページ
- ・地方紙
- ・メールマガジン

3 募集資格

- ・本町に在住、在勤、在学の方
- ・本町に事務所または事業所をお持ちの方

4 提出方法

パブリックコメント記入用紙に、必要事項を記入の上、役場地域政策課へ持参、郵送、ファックス、電子メールのいずれかにより提出。

5 公表場所

- ・町ホームページ

6 募集結果（2名から24件）

下記のとおり

1	<p>【基本目標1】1-1 起業支援・企業誘致の推進</p> <p>(1) サテライトオフィス等の誘致 【担当：地域政策課・観光課】</p> <p>(2) 創業支援セミナーの開催 【担当：観光課】</p> <p>に共通する空き家、空き店舗の活用促進に関して、空き家バンクなどのNPOなり民間の事業者への支援を活用する必要があるのではないのでしょうか？真鶴町ではそうしたNPO団体が機能しているようですが、湯河原でも積極的に支援する必要があるように思います。その際、たらい回しにすることのないよう、空き家、空き店舗の活用に関する担当部署は一箇所に絞るべきだと思います。</p> <p>また、空き家や空き店舗の活用については持ち主との交渉が重要になってきます。担当部署で一括して利用促進のために空き家、空き店舗の活用規定などについて整備し、問題なく活用できるような仕組みが必要ではないかと思います(他市町村の事例など参考に)。</p>	<p>今回の改訂の中で、多様な働き方に対するニーズの調査を追加させていただき、以前より検討事項となっている空き家、空き店舗の利活用促進を引き続き推進していくものといたしました。ご意見にあるとおり、先進事例を参考に一体的に、推進・活用できる仕組みを研究、検討してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
---	---	---

	<p>P 4 起業や企業誘致は真鶴の真鶴出版を核として動きをベンチマークしても良いのではないかと。真鶴等の近隣市町村とも連携してデジタル田園都市国家構想交付金等を活用してほしい。</p>	<p>本町では現在、地方創生推進交付金を活用し、町内で新たに創業したいという方向けの伴走型の支援を実施しているところです。まずは町内の起業を推進してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
<p>2</p>	<p>【基本目標 1】 1-2 地域産業の活性化 (1) 駅周辺（商店街等）の活性化【担当：観光課・地域政策課】 シャッター商店を少なくし、面白いお店が並んでいることが重要なのではないのでしょうか！東京の町屋の商店街を見ると高齢者が多い街にも関わらず、色々な商店が軒を連ねていて、興味深く散策することができます。巣鴨の地蔵通りも高齢者の街ですが賑やかです。多くに人たちに魅力ある商店街を作ることが重要かと思えます。その意味でも空き店舗の活用のためには担当部署を中心に、どのような商店街を作れば人が集まるのか、観光客だけでなく地元の人たちも楽しめる商店街づくりを検討できるようになれば良いですね。</p>	<p>湯河原の商店の多くは、店舗兼住宅として建てられており、店舗を貸し出すのが難しく、シャッター商店の現状が解消されないという面もございます。しかしながら、観光客の回遊性を高めるためには、魅力ある商店街が必要と認識しておりますので、湯河原町商工会や商店街連合会とあり方について検討をしております。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
<p>3</p>	<p>【基本目標 1】 1-2 地域産業の活性化 (2) ゆがわら認定産品制度 【担当：観光課】 福浦のシラスを使った名産品や湘南ゴールドを使った商品の開発、そのほかにブルーベリーやキウイ、柑橘類を使った商品の開発など、J A や J F、菓子店などを中心に、福浦にできたブルーベリーなどの製品も含めると面白いのではないかと思います。なお、これらの商品を駅近くのお店で一括して取り扱う店舗などがあると観光客にも、また地元民にも便利かと思えます。観光課で積極的に仕掛けてもらいたいものです。</p> <p>柑橘類を綿に練り込んだ商品（柑橘ラーメン）や、柑橘類をトッピングにした料理や菓子類「いくつかは既にありますが）なども良いですね。ブルーベリーワインやキウイワインなども面白そうですね。</p>	<p>観光客の誘客を図っていくうえで「食」は非常に重要と考えております。また、商品の開発はマーケティングが非常に重要と認識しておりますので、いただいたご意見を今後の取り組みの参考とさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>

<p>4</p>	<p>【基本目標 1】 1-2 地域産業の活性化</p> <p>(3) 体験型農業事業の拡充 【担当：農林水産課】</p> <p>(4) 農林水産業の活性化 【担当：農林水産課】</p> <p>既に吉浜で就農された方などの前例もあることなので、積極的にSNSやHPなどのソーシャルメディアを活用して呼びかけて欲しいところです。NHKの「いい移住～」という番組では色々なケースが取り上げられていて、情報発信が非常に重要なようにも思います。また、移住者に営農や営漁、その他の職業能力を身につけるための支援策と移住するための環境整備なども重要になってくるように思います。農林水産課の力量が試されるところだと思います。</p>	<p>町ではふれあい農園（市民農園）の実施、農家による地域や都市と農家のふれあいを目的としている、みかんの木オーナーを実施しています。</p> <p>現在、町民に身近な農業体験の場を提供し、農業者以外の者が、野菜、花等を栽培することにより自然に触れ合い、農作業を通じて農業に対する理解を深めるとともに、農地の有効活用や地域の活性化を図るふれあい農園振興事業を推進しております。この事業を通じて、移住者に営農やその他能力を身につけるための環境を整え、農業の活性化につながる体験をしていただきたいと考えております。</p> <p>また、町の広報紙やホームページで、情報を提供し拡充を図ってまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
<p>5</p>	<p>【基本目標 1】 1-3 雇用支援と人材育成</p> <p>(2) インターンシップ支援</p> <p>【担当：地域政策課・観光課・農林水産課】</p> <p>インターンシップの目的は何でしょうか？学卒人材の囲い込み、あるいはアルバイトがわり？しかも短期インターンシップは何を狙うのでしょうか？2～3日のインターンシップで何ができるのでしょうか？どこで何をやるのか、そして何を狙うのかが不鮮明で、現場も生徒・学生さんたちも中途半端になるように思います。なお、明確な目的があるのならその目的に対応する学校（大学や専門学校、高校など）を特定してインターンシップを働きかけるべきだと思います。中途半端な計画だと計画倒れになるのが見えているようです。この就業体験の責任担当部署はどこなのでしょう？</p>	<p>短期インターンシップの担当課は地域政策課となっております。</p> <p>短期インターンシップは、受け入れ先となる農家・漁業者などは通年に渡る対応が難しいため、持続可能な計画検討にあたり、受け入れ側の負担を軽減することを考えたもので、専門学生・大学生などの長期休暇期間の中で活用いただけることを想定しております。その一方で、従前のインターンシップの推進についても、引き続き検討してまいりますので、その住み分けについても明確にした形での実施を研究してまいります。</p>

		↓ 参考
6	<p>【基本目標 1】 1-3 雇用支援と人材育成</p> <p>(3) 郷土愛を育む学習活動</p> <p>【担当：学校教育課・社会教育課・こども支援課】</p> <p>幼児期からの体験学習は重要だと思います。発達段階に応じて体験（見学から始まり）を積み上げていくことは重要だと思います。なお、職業体験学習の場合、対象者が中学生になるかと思いますが、学校が丸投げにするケースが多いので、ぜひ学校教師と事業者（専門家）が十分に話し合った上で、学習内容などについて詳しく検討していただきたいと思います。三重県の員弁町では町に残る子どもたちを大事に育てるのだということで、商工会議所や森林組合など、地域の事業者が挙って中学生の体験学習に取り組んでいます。中学校の先生方も熱心に対応されています。</p>	<p>保育園や幼稚園では、子どもたちに土のぬくもりや収穫の楽しさを感じてもらうため、いもの苗付け及び収穫を体験する事業を実施しております。また、各園において、食育の一環として、育てた野菜で調理をするなど実施しています。</p> <p>また、職場体験学習は、地域を構成する職業について理解を深め、興味、関心や適正に基づく職業観を養うとともに、自己の将来に向かう自分磨きに取り組むことを目的として、中学2年生を対象に実施しております。本町においても、地域の事業所の方々にご協力いただき、本学習の目的をご理解いただいたうえで実施しておりますが、いただいたご意見は、今後の取り組みの参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">↓ 参考</p>
7	<p>【基本目標 2】 2-1 関係人口の創出・拡大</p> <p>(1) ロケツーリズムの推進 【担当：観光課】</p> <p>SNSは観光課が開設されるのでしょうか？また聖地巡礼という場合、聖地巡礼のための巡礼ルートの設定が重要になるように思います。どのように巡礼していくのか巡礼の過程も含めて興味深い巡礼になるようなルート設定と途中の仕掛けを工夫していただければと思います。</p>	<p>SNSの発信について、効果的な方法を検討しているところです。聖地巡礼を含め、ロケツーリズムをきっかけに本町にお越しになる方々が周遊出来るような取り組みを推進してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓ 参考</p>

<p>8</p>	<p>【基本目標 2】 2-1 関係人口の創出・拡大 (2) 万葉公園・周辺地区まちづくり 【担当：観光課】</p> <p>回遊性を作るにはルート設定が必要ではないかと思ひます。回遊性を高めるためのルートマップ(文豪ルート、画家ルート、歴史(226 事件や重光? ルートから外れる?) ルートなど課題のあるルート設定をしても面白い回遊ができるかなと思ひます。伝統和菓子屋ルートなどもいいかな?</p> <p>なお、外部からのアクセスのためには駐車場の整備が不可欠なように思ひます。町民にも観光客用にもある程度の規模のある駐車場が不可欠なように思ひます。駅周辺に大規模駐車場を用意し、パーク&ライドで小型バスの頻繁な温泉場までの運行ということもありうるかと思ひます。バス料金は駐車料金に含めて設定してもいいのでは?</p> <p>P11 惣湯テラスのPark-PFIはセンスが良く、全国的に見ても好事例である。マスコミへの取り上げ回数等もKPIに加えてもよい。</p>	<p>回遊性が生まれるような方法について、ルート設定も参考にしながら指定管理者と協働で検討してまいります。</p> <p>駅周辺の駐車場整備については、所管の部署に課題等を確認しながら検討いたします。</p> <p style="text-align: center;">↓ 参考</p> <p>実績等を確認しながら、検討いたします。</p> <p style="text-align: center;">↓ 参考</p>
<p>9</p>	<p>【基本目標 2】 2-1 関係人口の創出・拡大 (3) インバウンドの推進 【担当：観光課・地域政策課】</p> <p>外国人観光客は日本旅館が大人気です。新宿の高層ビル街ではなく浅草の伝統的な日本の雰囲気にも人気があります。湯河原はその点で伝統的な和風建築を残した旅館が多く残っているので、温泉場を中心に小京都と言われるような伝統的な家屋を維持し、また家並みを揃えるための街並みづくり計画・支援策なども必要かと思ひます。和風旅館と温泉、そして色々な聖地巡り(頼朝敗走ルートも面白い?) などを楽しめるような地域が作ればいいですね!</p>	<p>外国人観光客のニーズなどを踏まえオーパーツリズムに留意し、取り組みを推進してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓ 参考</p>
<p>10</p>	<p>【基本目標 2】 2-1 関係人口の創出・拡大 (4) 町民向けセミナー・観光ツアーの開催 【担当：観光課】</p> <p>現在実施されている町民対象の観光ツアーも良いですね。可能でしたら文豪の滞在先と作品を巡るツアーとか湯河原が描かれた風景地を巡るツアー、歴史ツアー(頼朝遁走、226 事件、重光葵など)など色々な趣向を凝らしたツアーがあると面白いですね。</p>	<p>観光ボランティアが実施する観光ガイドでは、温泉街を散策したり、湯河原の歴史に触れるツアーを、また、温泉場では偶数月の第1土曜・日曜に「湯探歩」というイベントを実施し、文豪とゆかりのあるお宿の見学や入浴などのツアーを実施するなど、様々な趣向のツアーが展開されています。</p> <p style="text-align: center;">↓ 参考</p>

11	<p>【基本目標 2】 2-1 関係人口の創出・拡大</p> <p>(5) 魅力ある地域資源の活用 【担当：観光課】</p> <p>前述したような回遊性ルートマップを作成して回遊を促しては如何でしょうか？また伝統的な和風旅館は外国人(特に欧米人)には人気なので、街並み保存と併せて周りの建物の改築(和風建築に)についての補助金助成などを推進して頂ければと思います。川越の小江戸街が一つの参考かとも思います。</p>	<p>観光庁の補助を活用した「地域旅館の高付加価値化」プロジェクトを推進し、旅館や飲食店などの整備に対し、事業者が観光庁の補助を受けられるよう支援を実施しております。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
12	<p>【基本目標 2】 2-1 関係人口の創出・拡大</p> <p>(6) 文化と観光による地域再生 【担当：社会教育課(美術館)】</p> <p>滞在型の芸術村(山梨県の清春芸術村やフランス・パリ市の芸術家のためのアトリエアパートなど)や作家活動のための作家村などがあるとまた別の魅力(若い芸術家や作家、音楽家などが集まってくる)が出てくるのかなと思います。作家活動については兵庫県の城崎温泉が滞在して作品を書く若者に場所を提供しているのも参考になるかと思います。美術館で開催している日本画家の平松礼二さんの絵画教室のようなのも良いですね。西村京太郎さんが生きておられれば、作家教室、黛まどかさんなどの作詩活動教室などが開催できる(文化芸術的活動を町民や多くの方々に定期的に提供できる教室のような)場所があれば良いですね(滞在型文化芸術村などの施設があると、また違った人たちの集まりができるようにも思います)。</p> <p>温泉場の回遊性は上記のようなテーマ型回遊路を提案するのも一つの方法かなとも思います。</p>	<p>町立美術館では、作家などの方々の活動の場の提供はしておりませんが、地元ゆかりの作家を中心に、現在活躍中の作家を紹介する展覧会を開催し、作家の方々の活動を支援しております。また、定期的ではございませんが、ご意見にもありますように、平松先生によるご自身のアトリエ案内などを開催しております。</p> <p>温泉場地域の回遊性につきましては、地域の様々な施設と連携してイベントを開催しているところです。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
13	<p>【基本目標 2】 2-1 関係人口の創出・拡大</p> <p>(7) スポーツイベントの推進</p> <p>【担当：社会教育課・地域政策課・観光課】</p> <p>国道 135 号線の吉浜海岸通りにサーファーショップやマリンスポーツのためのお店や施設、そして駐車場、レストランなどができると、こうした人たちが集まりやすくなるように思います。現在、空き地になっているところなどを中心に、こうしたマリンスポーツを楽しめる場所として整備していく計画など、町民を巻き込んで作り上げて行ってはどうでしょうか？ダイビングやシュノーケリング、SUP、カヌーなどが楽しめる場所があれば温泉だけではなく楽しみ方が広がるように思います。また幕山のクライミングは人気もあるので、近くにクライミン</p>	<p>年間を通じて湯河原海岸ではサーフィンを楽しまれたり、幕山などではハイキングやクライミングを楽しむ方々が多く訪れており、国道 135 号沿いにサーフィンを楽しむ方に特化した宿泊施設がオープンするなど、本町の特色や流行などを踏まえた事業展開が民間事業者において、促進されております。</p> <p>また、ハイキングコースに</p>

	<p>グスクールやクライミング用品店、そしてクライミング教室などがあると楽しみも増えるように思います。さらに城山までのルートをもう少し整備して、椿ライン（県道 75 号線）からもアクセスできるように駐車場を整備することもありかと思えます。色々な楽しみ方ができる条件を整備していくことがポイントかなと思います。</p>	<p>については、引き続き、魅力ある観光地となるよう取り組みを推進してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
14	<p>【基本目標 2】 2-1 関係人口の創出・拡大 (8) スポーツ施設の整備 【担当：社会教育課・まちづくり課】 休憩施設の中に簡易な喫茶などができる施設があると良いですね。また和弓道場だけでなく洋弓（アーチェリー）もできるようにして欲しいなと思います。</p>	<p>1998 年のかながわ・ゆめ国体の開催にあたり、アーチェリー競技の誘致を行ったことで、総合運動公園を競技会場として使用しましたが、その後、本町においては、競技人口が減少している状況であるため、現時点でアーチェリー場の整備は考えておりません。</p> <p>また、休憩施設内の簡易な喫茶店については、指定管理者と検討してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
15	<p>【基本目標 2】 2-2 移住・定住の促進 (1) 湯河原町への移住 PR 【担当：地域政策課】 湯河原町の広報誌や HP で移住者の特集を集中的に組んで、外部にも発信していく事はできないのでしょうか。また移住者の移住後の活動を定期的に追いかけて案内するということもありかなと思います。NHK の「いい移住～」という番組で取り上げられているように、町役場などには担当部署と担当者がいて、移住者がその役になっている場合もあるようです。他町村の取り組みなど参考になるのではないのでしょうか。</p> <p>移住サポーターについては役場で移住者に委託して宣伝することも一つの案かと思えます。</p>	<p>今年度より設置いたしました「移住サポーター」と協力し、HP の充実や移住に関する冊子の作成など外部発信に取り掛かっております。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
16	<p>【基本目標 2】 2-2 移住・定住の促進 (2) かながわ県西空き家バンクポータルサイトの活用 【担当：地域政策課】 上記の記述の通り。移住者に活躍して頂けるよう役場の体制を整える。</p>	<p>【地域政策課】 移住サポーターの協力を得ながらポータルサイトの活用方法を検討してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>

17	<p>【基本目標 2】 2-2 移住・定住の促進</p> <p>(3) お試し移住の促進 【担当：地域政策課】</p> <p>これもNHKの「いい移住～」に出てくるように役場、ないしN P 0等との提携により移住希望者用のお試し住宅を用意しておくことも移住者を呼び込む上ではいいのかなと思います。</p> <p>なるだけ低価格で長期間滞在できるような施設があると良いですね。</p>	<p>お試し移住については、空き家の活用や民間事業者との連携などを検討するとともに、先進事例を参考とし、より本町にあった形を検討しております。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
18	<p>【基本目標 2】 2-2 移住・定住の促進</p> <p>(4) 休耕地の利活用 【担当：農林水産課】</p> <p>J Aの農業技術指導者（秦野のJ Aから支援を受けてでも）がいると心強いですね。ぜひ導入してください。また県の農業試験場などとも提携して品種改良などで新しい柑橘類などを作り出して欲しいところです。研修のための宿泊施設なども空き家バンクなどN P 0等とも提携して耕作地の近くに確保できれば良いですね。農機具なども休業農家のものを活用できるような仕組みができると良いですね。農業インターンシップですが、J A西湘にその計画は通してあるのでしょうか？農家の邪魔になるようなインターンシップだと長続きしないと思います。</p>	<p>現在、農業インターンシップは、J Aかながわ西湘に計画を提出しておりません。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
19	<p>【基本目標 2】 2-2 移住・定住の促進</p> <p>(5) 移住・定住者への補助 【担当：地域政策課】</p> <p>地域政策課がこの政策の主体なのでしょうか？関係機関との連携とありますが、地域政策課が主体になって舵取りをしないとうまくいかないように思います。また制度の周知ですが、町外の方に知ってもらうためにはSNSやHPだけでなく広範囲の広報が必要のように思います。周知を町外の方々に広げて頂ければと思います。</p>	<p>移住者向けのローン制度について、町内金融機関と連携の上、制度を構築いたしました。周知については、移住者向けの金融商品のため、各金融機関で周知しております。また、今後は駅前の移住拠点での周知も検討してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>

20	<p>【基本目標 2】 2-3 情報発信の強化</p> <p>(1) 湯河原温泉公式ホームページの活用 【担当：観光課】</p> <p>J R の車内でも英語のアナウンスが普通になってきました。最低でも英語で対応できる人材を役場が中心になって増やして行って欲しいと思います。表示も英語版は用意しておいて欲しいものです。なお、駅前での WiFi は利用可能ですが、そのほかの地域（温泉場や美術館、万葉公園内など）でも WiFi が自由に使えるような条件を整備して欲しいと思います。北欧ではバスの中でも WiFi が使えるところがあります。公共空間では不可欠かと思えます。ちなみに役場の H P でも英語版があると良いですね。</p> <p>また地域の会館（宮上会館や城堀会館など）でも WiFi が使えるようにして欲しい。</p>	<p>本町では、令和 2 年度からタイ国籍の職員 2 名を採用し駅前観光案内所において、インバウンドに対応した窓口対応や観光情報の発信を行っております。</p> <p>また、観光情報については、湯河原温泉公式観光サイトに集約しており、同サイトの英語版も併せて公開しております。</p> <p>湯河原町ホームページにつきましては、令和 4 年 3 月にリニューアルを行いました。リニューアル以前から英語、中国語、韓国語の多言語に対応しております。また、無料 Wi-Fi は、美術館、万葉公園、地域会館を含む公共施設で整備されております。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
21	<p>【基本目標 2】 2-3 情報発信の強化</p> <p>(2) 合宿等の誘致に向けた情報発信</p> <p>【担当：地域政策課・観光課・農林水産課】</p> <p>大学などとの連携については提供する情報の精選と対象校を絞って集中的に宣伝する必要があるかと思えます。漠然と広報しても載ってこないように思えます。また合宿の対象はクラブ活動、ゼミ、それともスポーツ活動など、絞り込んで、受け入れ態勢もそれらに集中していく必要があるように思えます。</p>	<p>現在、合宿等の誘致に向けた情報発信はしておりません。今後、大学等と連携し宣伝していく際には、ご意見を参考とし検討してまいります。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
22	<p>【基本目標 2】 2-3 情報発信の強化</p> <p>(3) 多様な媒体による情報発信</p> <p>【担当：秘書広報室・観光課・デジタル推進室】</p> <p>駅前 LED は残念ながら J R 湯河原駅のホーム上からはよく見えるが、改札口及びバス停のところからはほとんど見えないに等しい。駅前広場から見える場所にもう一つ設置して欲しい。町 H P の英語対応版も欲しいところです。Free WiFi が使える場所ももっと広げて欲しいです。</p>	<p>駅前 LED については、令和 3 年度に再整備を行いました。いただいたご意見を参考に今後の検討課題とさせていただきます。また、観光情報については、湯河原温泉公式観光サイトに集約しており、同サイトの英語版も併せて公開しております。</p> <p>湯河原町ホームページにつきましては、令和 4 年 3 月にリニューアルを行いました。</p>

		<p>が、リニューアル以前から英語、中国語、韓国語の多言語に対応しております。また、無料 Wi-Fi は、美術館、万葉公園、地域会館を含む公共施設で整備されております。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">参考</p>
--	--	---